



東京都立八王子西特別支援学校

特別支援教育だより

<https://hachiojinishi-sh.metro.ed.jp/>



令和5年度

第3号

令和6年3月15日 校長 坂口 しおり

担当 地域理解啓発部

日頃より本校の教育活動には御理解及び御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、特別支援教育だよりは、地域理解に関する情報発信や、特別支援教育に関する情報提供をしています。第3号では、学校間や地域の皆様との交流の一部を紹介いたします。

○小学校との学校間交流

1月、小学部4年生と5年生が八王子市立東浅川小学校5年生と交流活動をしました。小学部にとっては、開校以来、初めての学校間交流でした。「ボール運び」では相手の歩くペースに合わせたり、布を持つ高さを工夫したり、協力してゴールまでボールを運びました。ゴールできた喜びを「やった！」とハイタッチしてチームで共有していました。「パラバルーン」では音楽に合わせて、みんなで気持ちを合わせて活動しました。近くの学校同士、楽しみながらお互いのことを知り合う時間を過ごせ、たくさんの笑顔が見られました。

○副籍交流報告について

直接交流では「放課後にお便りを届ける」「朝・帰りの会への参加」「授業（学級活動・音楽・掃除等）への参加」「運動会や音楽会の参観」等を実施しました。「地域子ども達と知り合うことができている」「子ども同士の自然な関わりが生まれて嬉しい」「回を重ねる度に成長がみられる」という感想をいただいています。子ども達の力の偉大さを随所に感じます。御協力をいただきありがとうございました。

○浅川市民センターまつりについて 3月2日(土)太鼓演奏・3月3日(日)コーヒーとクッキー販売

高等部の太鼓部・喫茶班・プランニング事業班の生徒が、浅川市民センターのセンターまつりに演奏や販売で参加しました。太鼓演奏はたくさんのお客様を前にして、リズム良く、堂々と演奏し、大きな拍手をいただきました。生徒達が見せてくれた「やったー」と言うような充実した表情が印象的でした。

翌日は、コーヒーとクッキー(食品加工班生産品)の販売を行いました。日頃の販売学習や接客マナー学習などを生かしながら、喫茶サービス提供を体験しました。多くのお客様から「おいしかったよ。」「クッキーもすごくおいしいよ。」と、たくさん褒めて頂き、生徒達は仕事をすることで感謝される喜びをも感じていました。販売数は、目標を超えて完売いたしました。

今回の演奏や販売の機会を下さいました、浅川市民センターの方々や地域の皆様、ありがとうございます。

○ダンス交流について

3月17日(日)、一緒に東京都立秋留台高校の文化祭の発表を秋川キララホールで行うことを目標に、ダンスで交流を行っています。本校は、ダンスが好きな高等部の生徒が有志で参加します。秋留台高校の生徒さんも一緒に講師の新毛幸先生とオンラインでダンスを練習しています。当日は、練習の成果を生かして思いっきり踊ろうと思います。

(問合せ先) 東京都立八王子西特別支援学校 電話042-666-5600

担当副校長 奥山 寛人 地域理解啓発部 駒場 弘昭

特別支援教育コーディネーター 野口 あゆ美 溝口 亜津子